

Rokkasho Event Information

けん

ぶん

ろ

く

見聞六ヶ所

2022
Summer

7・9

vol.17

【発行元】一般財団法人 六ヶ所村文化振興公社

宝くじ文化公演

Family Concert

～オーケストラで聴くジブリ音楽～

木村 弓
いつも何度でも
(千と千尋の神隠し)

井上 あずみ
となりのトトロ
(となりのトトロ)

本名 陽子
カントリー・ロード
(耳を覚ませば)

スタジオジブリ音楽のオリジナル歌手が夢の共演！

2022

8 / 20 [±]

[開場] 14:00 [開演] 15:00

全席指定 一般1,500円(当日2,000円) 高校生以下1,000円(当日1,500円)

目次

▶ 令和4年度一般財団法人六ヶ所村文化振興公社役職員のご紹介 …2P

▶ 六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー …3P

▶ 六ヶ所村民図書館 …4～5P

▶ 六ヶ所村立郷土館 6～7P

Concert Report

スワニー開館25周年記念公演 夢スター歌謡祭「夢スター春・秋」(5/28)

この公演は昭和歌謡史に輝くスター 20 組が一堂に会する豪華なステージで、スター達は春組と秋組に分かれ、計 40 曲を超えるヒット曲を披露しました。観客の中には、その当時使用していたファングッズや、サイリウムを持参する方も。時代を彩ったスターたちのステージは熱気に包まれていました。最後はフォーリーブス・江木俊夫さんのヒット曲「ブルドッグ」が披露され、激しいサウンドに客席からは拍手が上がっていました。



「ブルドッグ」を熱唱する
フォーリーブス・江木俊夫さん



コミカルなトークで客席を
盛り上げる夢グループ
石田社長と歌手の保科有里さん

「ろっかしょ安全・安心まちづくりフェア」開催！(5/29)

5月29日(日)、スワニーで「ろっかしょ安全・安心まちづくりフェア」が開催されました。当日は青森県警察本部所属のパトカーや白バイの展示もあり、大勢の家族連れなどで賑わいました。また、大ホールでは交通安全講話や詐欺にあわないための啓発寸劇、また警察音楽隊によるコンサートも行われ、会場に詰めかけた多くのお客様は楽しくためになる一日を過ごしました。



令和4年度一般財団法人六ヶ所村文化振興公社役職員のご紹介

令和4年度一般財団法人六ヶ所村文化振興公社の役職員は以下のとおりです。さらなるサービス向上を目指して、創意工夫を凝らしながら、利用者目線を大切に施設の管理運営に取り組んでまいります。

| 理事及び監事 | | | 評議員 | | | 事務局職員名簿 | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--|-----|--------|---------|---------------------|---------------|----------------|---------------|-----|--------|--------|-------|--------|-----|------|
| 名称 | 氏名 | | 名称 | 職名 | 氏名 | 施設名 | 職名 | 氏名 | 施設名 | 職名 | 氏名 | | | | | |
| 理事長 | 橋本 晋 | | 評議員 | 高橋 文雄 | 文化交流プラザ | 文化 交流 プラ ザ | 事務局長 | 館長 事務取扱 | 村民 図書 館 | 庶務係 | 主事 | 佐藤 郁子 | | | | |
| 理事 | 高田 孝徳 | | | 築田 信義 | | | 事務局次長 | 図書館長 事務取扱 | | | 主事 | 佐々木 弥生 | | | | |
| | 上長根 浅吉 | | | 種市 治雄 | | | 総務 グループ | マネージャー | | | 橋本 亜紗子 | 奉仕係 | 主事 | 貝塚 真登花 | | |
| | 工藤 純一 | | | 相内 栄三郎 | | | | 主事 | | | 酒谷 久留実 | | 主事 | 中嶋 由里子 | | |
| | 益子 力 | | | 三戸 秀子 | | | | グループ マネージャー | | | 橋本 猛 | | 主事 | 村畑 志穂 | | |
| | 中嶋 正博 | | | 阿部 次郎 | | | 企画・放送 グループ | 主事 | | | 佐々木 大樹 | 館長 | 鈴木 浩 | | | |
| | 渡辺 功児 | | | 山口 ミキ | | | | | | | | 主事 | 種市 裕太 | 学芸係 | 主査 | 東 厚子 |
| | 橋本 博子 | | | 小笠原 春枝 | | | | | | | | 主事 | 吉田 茜音 | | 管理係 | 主事 |
| 監事 | 小野 一男 | | | | | | | | | | | | 主事 | 倉岡 裕子 | | |
| | 辻浦 英朗 | | | | | | | | | | | | | | | |



長所：プラス思考
趣味：道の駅巡り
出身地：平沼地区



抱負：
お客様に寄り添って
頑張ります。

長所：好奇心旺盛
趣味：登山
出身地：泊地区



抱負：
六ヶ所村の文化
振興のため、頑
張ります。

ポップス

2022
10/22 大ホール

40th Anniversary 稲垣潤一コンサート2022

[開場] 16:00 [開演] 16:30

和製シティ・ポップスの代表格「ドラマティック・レイン」などのヒット曲から最新の楽曲まで、時間旅行をお楽しみください。ドラムを叩きながら歌う“叩き語りも見逃せません！”東北エリアではスワニーのみの開催となります！

プロフィール

1953年7月9日生まれ、仙台市出身。ドラムを叩きながらのボーカルというスタイルで注目を浴び、1982年「雨のリグレット」でデビュー。「ドラマティック・レイン」(1982)や「夏のクラクション」(1983)「クリスマスキャロルの頃には」(1992)他、数々のヒット曲で日本を代表するAORシンガーとしての地位を確立。1983年日本レコード大賞 ベストアルバム賞など数々の賞を受賞。2011年 第1回東北グッドエイジャー賞 受賞。

全席指定 前売4,000円(当日5,000円)

プレイガイド ス リ 六 ろ ㇿ Lコード 21007

主催/(一財)六ヶ所村文化振興公社 後援/六ヶ所村・六ヶ所村教育委員会



稲垣潤一

7/16
から
販売予定

演劇

2022
9/3 大ホール

3軒茶屋婦人会 「アユタヤの墮天使」

[開場] 12:30 [開演] 13:00

篠井英介 大谷亮介

深沢敦



7/2日
から
販売予定

7年ぶりの新作公演を引っ提げて青森初上陸！
3軒茶屋婦人会は、篠井英介、深沢敦、大谷亮介によるプロデュースユニット。人気・実力を兼ね備えた男優が、常識をかなぐり捨て、さまざまなアプローチで「三人芝居」「女形」に挑む人気の公演です。一体どんな物語が紡ぎ出されるか、ご期待ください。

全席指定 前売2,000円(当日3,000円)

プレイガイド ス リ 六 ろ ㇿ Lコード 21004

主催/(一財)六ヶ所村文化振興公社 後援/六ヶ所村・六ヶ所村教育委員会

落語

2022
10/10 大ホール

柳家花緑 林家たい平 二人会

[開場] 14:30 [開演] 15:00

次代の名人との期待が高い「柳家花緑」、お茶の間で大人気の「林家たい平」の人気・実力を兼ね備えた落語二人会をお楽しみください！



柳家花緑

林家たい平

7/24日
から
販売予定

全席指定 前売2,000円(当日3,000円)

プレイガイド ス リ 六 ろ ㇿ Lコード 21006

主催/(一財)六ヶ所村文化振興公社 後援/六ヶ所村・六ヶ所村教育委員会

ミニコンサート～ガラス越しの音楽会2022～

2022
9/16 日 ホワイエ

ガラス越しの音楽会2022 42th 米津真浩★小瀧俊治 ピアノデュオコンサート

[開場] 17:30 [開演] 18:00

全席指定 前売500円(当日1,000円)

プレイガイド ス リ 六 ろ ㇿ Lコード 21005

主催/(一財)六ヶ所村文化振興公社 後援/六ヶ所村・六ヶ所村教育委員会

米津真浩



小瀧俊治

7/16日
から
販売予定

2022
11/11 日 ホワイエ

ガラス越しの音楽会2022 43th 純名里沙 笹子重治 アコースティックライブ

[開場] 17:30 [開演] 18:00

全席指定 前売500円(当日1,000円)

プレイガイド ス リ 六 ろ ㇿ Lコード 21008

主催/(一財)六ヶ所村文化振興公社 後援/六ヶ所村・六ヶ所村教育委員会

純名里沙



笹子重治

9/10日
から
販売予定

プレイガイド

L ローソンチケット

(六ヶ所村内を含むローソン全店舗)
※ローソン・ミニストップ店舗Loppi
24時間対応

http://J-tike.com/

Lコードで検索!!

感染症対策のため、チケットの窓口販売を控えていたスワニー他、各プレイガイドでチケットの取り扱いを開始いたします。

スワニー

六ヶ所村文化交流プラザ

ショッピングモールREEV

六ヶ所村立 屋内温水プール

ろっぷ

0175-72-3400 8:30～16:30

0175-72-3061 10:00～19:00

0175-71-3115 9:00～18:00

0175-73-7307 10:00～20:00



六ヶ所村文化交流プラザ

【施設利用受付】8:30～16:30

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料/350台収容) TEL 0175-72-3400

※車椅子でご鑑賞を希望される場合は事前にお問い合わせください。※当日券は数に限りがあります。

※開催形態の都合により、公演ごとに、プレイガイドは異なります。ポスター・チラシなど詳細のわかるもので、必ず事前にご確認下さい。

※スワニー以外でチケットをお買い求めになる際は、それぞれに運営形態が異なりますので、定休日や営業時間をお確かめの上お買い求め下さい。

7カ月児ブックスタート・にちようびのおはなし会の開催について

図書館では7カ月児健診を受診した親子を対象にブックスタートを行っています。

7カ月児健診の際にブックスタート・パック引換券を配布しますので、希望する方は図書館へお申し込みください。

内容は、読み聞かせボランティア団体「森のくまさん」の読み聞かせと、好きな絵本1冊のプレゼントです。ブックスタートの後は、0～3歳向けの「にちようびのおはなし会」に自由参加でき、赤ちゃんと保護者が絵本にふれあうきっかけをつくっています。

「にちようびのおはなし会」の開催日に来ることができない場合は、図書館員が読み聞かせをすることもできますので、お気軽にご連絡ください。なお、ブックスタート・パックは、1歳の誕生日をお迎えになる前にお受け取りいただけますようお願いいたします。

5月15日(日)ブックスタート・にちようびのおはなし会の様子



2組の親子にブックスタートを行いました。



おはなし会では「読みきかせ」や「歌あそび」を楽しみました。

「ちょっと手に取ってみてほしい」司書のおすすめ本

『月の満ち欠け』

佐藤正午／著 岩波書店



あたしは、月のように死んで、生まれ変わる——

月が満ちては欠け、欠けては満ちるように、魂も何度でも生まれ変わることは出来るのか……。 「子供が熱を出してから別人のようになった」と小山内は妻から告げられた。確かに生まれるより大分前に流行った歌や、ライターが発火石の交換方法を知っていた。しかし、妻の言う現実を受け入れられず、数年後に妻子は事故にあった。即死だった。それから小山内は独りになって考え始めた。

三人の男と一人の女の、三十余年に及ぶ過ぎし日々が、交差し幾重にも織り込まれていく数奇なる愛の軌跡。

『月の上の観覧車』

荻原浩／著 新潮社



守れるはずもない約束、逃げ出した故郷、家族に押し付けた身勝手な夢。もしも、あの時に別の選択をしていたら。人生の折り返し地点を通過し、過ぎ去りし日々を振り返ると浮かび上がる哀しみ、喪失感を抱えながら生きていく登場人物たち。

「誰にでも、死者とつかのま出会う瞬間がある。」癌に侵された男は亡き両親に思いを馳せながら観覧車に揺られる。「人生に二週目があればいいのに」男はそう思った。回り続ける観覧車のゴンドラ一つ一つ。ゆっくりと上がってゆっくりと下がっていく、いつかは回り終える一周のどの辺りが私たちの人生の「今」なのか……。

表題作「月の上の観覧車」を含む別れや喪失感、選択がテーマの8編の物語。

ぬいぐるみおとまりかいを開催します

ぬいぐるみと一緒におはなし会に参加したあと、ぬいぐるみだけが図書館でおとまりをする「ぬいぐるみおとまりかい」を今年度も開催します。お迎えの日にはおとまり中のぬいぐるみの様子をフォトカードにしてプレゼント！また、ぬいぐるみが気に入った絵本を借りることもできます。

おはなし会・おとまり会

9月10日(土)

15:45～ 図書館ロビーにて受付

16:00～16:30 おはなし会

・お迎えの日

9月11日(日) 16:00～17:00

・対象年齢

小学校低学年以下

・定員

先着15名(付き添いは保護者1名まででお願いいたします)

・申し込み開始日

8月2日(火)から ※定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

・申し込み方法

図書館窓口にて申込用紙をご提出いただくか、電話にて受付(Tel: 0175-72-3405)

読書感想文コンクール 課題図書を紹介

「六ヶ所村読書感想文コンクール」の募集が始まりました。青少年読書感想文全国コンクールの課題図書をはじめ、感想文の書き方の本などを揃えておりますので、この機会にぜひお越しください。

小学校低学年の部

- ・つくしちゃんとおねえちゃん……………いとう みく / 作
- ・ばあばにえがおをとどけてあげる…イザベル・フォラス / 文
- ・すうがくでせかいをみるの……………ミゲル・タンコ / 作
- ・おすしやさんにいらっしゃい!……………遠藤 宏 / 写真

小学校中学年の部

- ・みんなのためいき図鑑……………村上 しいこ / 作
- ・チョコレートタッチ…パトリック・スキーン・キャトリング / 作
- ・111本の木……………マリアンヌ・フェラー / 絵
- ・この世界からサイがいなくなってしまう……味田村 太郎 / 文

小学校高学年

- ・りんごの木を植えて……………大谷 美和子 / 作
- ・風の神を送れよ……………熊谷 千世子 / 作
- ・ぼくの弱虫をなおすには……………K. L. ゴーイング / 作
- ・捨てないパン屋の挑戦……………井出 留美 / 著

中学校の部

- ・セカイを科学せよ!……………安田 夏菜 / 著
- ・海を見た日……………M. G. ヘネシー / 作
- ・江戸のジャーナリスト葛飾北斎……………千野 境子 / 著

文部科学大臣表彰を受賞しました

当館は長年にわたり、地域文化の振興及び子供たちの読書の支援に努めてきました。特に「子供の読書活動の充実」に力を入れ、学校図書館の蔵書点検や巡回配本、様々な子供向けの図書館事業を行ってきました。

積極的にこのような活動に取り組んできたことから「令和4年度子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰に選ばれました。



六ヶ所村民図書館

【開館時間】9:30～19:00(火～金)、9:30～17:00(土・日・祝)

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料/スワニー共有) TEL 0175-72-3405

7月～9月の郷土館事業のお知らせ

企画展「ろっかしょ縄文1万年の美 ～縄文人が愛した土器文様の変遷～」

●開催期間:7月16日(土)～9月25日(日) ●開館時間:9:00～16:00 ●入館料無料

六ヶ所村には縄文時代草創期(約16,500～11,200年前)から晩期(約3,000～2,200年前)まで、約1万年にわたる遺跡があります。年代順に縄文土器の形や模様の変遷を紹介し、縄文の美に迫ります。縄文人の生活や自然に対する考え方に思いをはせてみませんか?ぜひ、ご来館ください。

なぜこんなところに突起があるの!?



37本の隆起した細い線が均一についていて美しい!

隆起線文土器(複製品)

表館(1)遺跡
縄文時代草創期
(約12,700年前)

遺跡巡りツアー

●開催日時:7月23日(土)9:30～12:30 ●参加費無料

大石平、富ノ沢、尾駸、猿子沢、石川にある5つの遺跡を見学します。縄文時代の土器片や石器を観察できます!



尾駸遺跡発掘の様子



石川遺跡

※現在は畑になっている

黒曜石の矢じりづくり教室

●開催日時:8月6日(土)10:00～12:00 ●参加費300円

矢じりは、約1万年前にシカやイノシシなど素早い小型の動物を狩るために弓矢と共に開発された、縄文人の発明品です。本物の黒曜石を材料にして、矢じりづくりに挑戦してみませんか?



ガラス質の光沢がとてもきれいです。ストラップにして持ち帰ることができます。



あこうぼう
おいらせ阿光坊古墳館見学ツアー

●開催日時:9月17日(土)9:30～12:30 ●参加費無料

おいらせ町では7世紀～9世紀の古墳が125基確認されており、そのうち60基以上を実際に観察することができます。阿光坊の人々と平安時代の六ヶ所村にいた人々のつながりを探りましょう!



六ヶ所村の地層・化石観察ツアー

●開催日時:9月24日(土)9:30～12:30 ●参加費無料

六ヶ所村の地層を観察し、1,300万年前の^{せいこんかせき}生痕化石やケイソウ、海綿の骨針などの微化石探しを予定しています。どのように六ヶ所村の大地がつけられてきたのかを探ってみませんか?



※新型コロナウイルスの感染状況によっては、日程や内容の変更、延期、中止になる場合があります。詳細は郷土館(72-2306)までお気軽にお問い合わせください。

六ヶ所村三二歴史辞典:縄文人のこだわり ~企画展「ろっかしょ縄文1万年の美」開催~

みなさん、縄文土器に付く模様といえば、どのようなものを思い浮かべますか。実は、縄文土器には縄目模様が全く付いていないものもあります。その一つである千歳(13)遺跡から出土した約9,000年前から6,000年前の物見台式土器をご紹介します。この土器は貝殻沈線文土器ともいわれ、貝殻などで四角や山形の模様付けがされています。特に特徴的な点は、口縁部に付けられたギザギザの模様です。

この模様は赤貝やサルボウ貝の縁の部分をあてて付けられたと考えられています。実際にやってみると、細かくきれいに整った波線を描くことができます。縄文人は、この貝殻が作り出す波模様の美しさにこだわって、土器に模様付けしていました。ちなみに、当時は温暖化し、海面が上昇した縄文海進の時代に当たります。赤貝やサルボウ貝は、現在でも東京湾や有明海など暖かい海に生息していますが、六ヶ所の砂浜に行くと稀にこの貝殻が拾えます。温暖化が原因か、暖流の流れがここまで達しているのかもしれませんが。

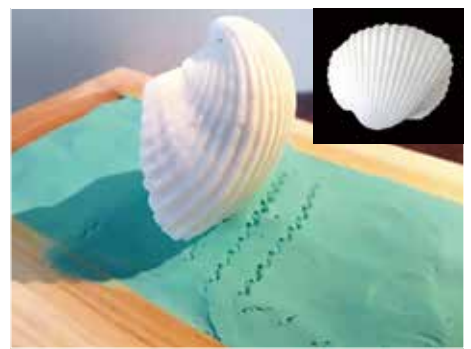
六ヶ所村立郷土館では7月16日から9月25日にわたって企画展「ろっかしょ縄文1万年の美」を開催します。収蔵庫に眠っていた縄文土器をズラリと並べ、各年代の縄文土器の見所を紹介します。ぜひ、ご来館ください。



物見台式土器 千歳(13) 遺跡出土



口縁部のギザギザ模様



サルボウ貝の縁で模様付け

わくわく！郷土館クイズコーナー

Q これは縄文時代中期(約5,500年前~4,100年前)の富ノ沢(2)遺跡から出土した石鏃(矢じり)です。石鏃は弓矢の先端に使われていました。では、縄文人は弓矢で何の動物を狩っていたのでしょうか？



石鏃 富ノ沢(2) 遺跡出土



弓矢の先端に付けられた石鏃

- ① ウサギ ② マンモス ③ 恐竜



★答えは裏表紙にあります

郷土館では、お子様から大人まで楽しめるクイズラリーを開催中です！来館記念カードとプレゼントがもらえるよ！



六ヶ所村立郷土館

【開館時間】9:00~16:00 【入館料】無料

【休館日】月曜日(月曜日祝日の場合、翌平日休館)・年末年始

【駐車場】有り(無料) TEL 0175-72-2306

六ヶ所村文化交流プラザ スワニー

公式SNSで情報発信中です！

ホームページではアクセス、コンサート情報などを紹介しています。また、ホール座席表や各種舞台図面等がダウンロードできます。Twitter・Facebook・も随時更新しています。是非チェックしてみてください！



(一財)
六ヶ所村文化
振興公社HP

コーラス教室 ”コール・スワニー”

- ・開催日：毎週土曜日 10:00~12:00
- ・講師：金子 真知子
- ・受講料：月額1,000円
- ・対象：どなたでも参加できます
- ・主催：(一財)六ヶ所村文化振興公社

六ヶ所コミュニケーションテレビ

「ロックTV」地上デジタル11ch

村内情報番組「ロクナビ」(金曜夕方更新) 村内のニュースやイベント情報、行政情報など六ヶ所村に密着した情報をお届けします。

■お問合せ

六ヶ所村役場 総務課情報システムグループ
TEL:0175-72-8015
(一財)六ヶ所村文化振興公社 企画・放送グループ
TEL:0175-72-3400

《指定管理者》

一般財団法人六ヶ所村文化振興公社 (プラザ内)
TEL:0175-72-3400

《管理施設》

●六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附1番地8
TEL:0175-72-3400
FAX:0175-72-3404
公式HP: <http://www.swany-rokkasho.jp/>

●六ヶ所村民図書館



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附1番地8
TEL:0175-72-3405
FAX:0175-72-3407
公式HP: <http://www.rokkasho-tosho.jp/>

●六ヶ所村立郷土館



青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附535番地
TEL:0175-72-2306
FAX:0175-72-2307
公式HP: <http://www.r-kk.com/>

六ヶ所村民図書館

『読み聞かせボランティア募集』

ボランティア団体は絵本や紙芝居、手あそび歌などを子どもたちに伝え、一緒に楽しみたいという思いで活動しています。年齢・性別を問わず、興味のある方、初めての方も大歓迎です。



HP

- 六ヶ所おはなしの会「森のくまさん」
主な活動場所: 図書館、尾駸小学校
- 六花おはなしの会
主な活動場所: 南小学校、千歳平小学校、各放課後塾
- 泊地区図書サークル
主な活動場所: 泊小学校

お問い合わせは六ヶ所村民図書館までお願いいたします。

六ヶ所村立郷土館

公式SNSとYouTubeで魅力発信中です！

六ヶ所村のいいところやイベント・企画展の紹介、郷土館のちょっとした日常を発信しています。いいね、チャンネル登録をよろしくお願いたします。

また HPに歴史散歩のしおりや展示品解説資料、郷土館通信を随時アップしています。ぜひ、チェックしてみてください！



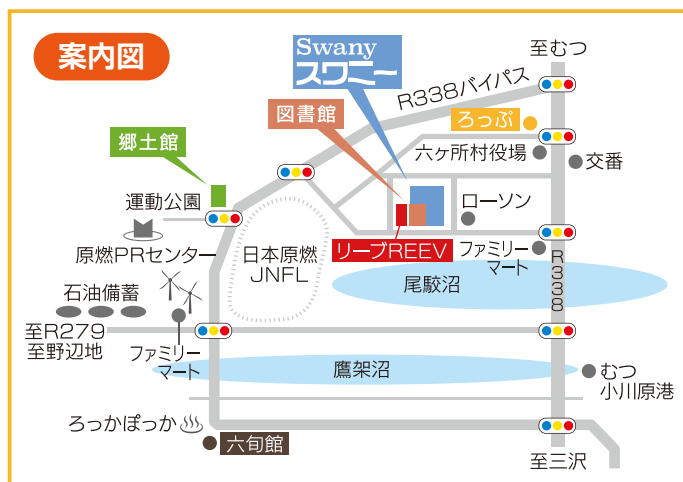
YouTube instagram Twitter Facebook HP

Free Wi-Fiを設置しています

郷土館内にFree Wi-Fiを設置しています。各展示品の解説をQRコード化し、ネットで解説を見ることができますので、ぜひ、ご利用ください。

※「わくわく！郷土館クイズコーナー」の答え: 1 ウサギ

【解説】縄文時代になると、大型動物がいなくなり、俊敏な小型動物を狩るための弓矢が発達しました。ちなみにマンモスは縄文時代にはすでに絶滅していました。よって、答えは①ウサギです。



■本誌は、4月・7月・10月・1月の各1日に発行され、村内の各家庭・事業所などに配布されています。

■本誌内容の無断転載を禁じます。

■本誌に掲載されている公演、イベントは、予告なく変更または中止となる場合があります。